

2019年3月4日

各位

大日本住友製薬株式会社

**「健康経営優良法人(ホワイト500)」に3年連続で認定**

大日本住友製薬株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:野村 博)は、2019年2月21日付けで、経済産業省と日本健康会議が共同で選出する「健康経営優良法人2019(ホワイト500)」の認定を受けましたので、お知らせします。なお、当社は2017年以来3年連続で認定を取得しました。

「健康経営優良法人(ホワイト500)」とは、経済産業省が日本健康会議と共同で、健康保険組合と連携して優良な健康経営を実践している大規模法人を認定する制度です。本認定制度は2017年より開始されたもので、2019年は821社が認定されました。

当社は、企業理念として「人々の健康で豊かな生活のために、研究開発を基盤とした新たな価値の創造により、広く社会に貢献する」を掲げています。この企業理念を実現するためには、従業員一人ひとりが心身ともに健康で、いきいきと仕事に取り組める職場づくりが大切であると考え、これまでも健康管理や安全衛生などに積極的に取り組み、各種制度を整えてきました。

また、これまで以上に健康増進活動を推進するため、2017年10月に、「健康宣言」“Health Innovation”を策定し、従業員だけでなく、従業員とその家族の健康づくりに積極的に関与し、仕事と仕事以外の生活の充実を図っていくことを宣言しています。

当社は、今後も、人々の健康で豊かな生活に貢献できるよう、当社のすべての従業員とその家族の健康で豊かな生活の実現に組織一丸となって取り組みます。



以上